



2017年(平成29年)9月24日(日曜日)

# 小樽後志

小樽支社 〒047-0032  
 小樽市稻穂2丁目8番4号  
 ▽ニュース・話題の提供は  
 報道部 ☎0134・22・6171  
 FAX 21・2120  
 otaru@hokkaido-np.co.jp  
 ▽新聞購読や販売所、広告についての問い合わせは  
 営業部 ☎0134・23・3171

俱知安支局 〒044-0004  
 俱知安町北4条東3丁目  
 ☎0136・22・1004 FAX 22・4001

余市支局 〒046-0003  
 余市町黒川町6丁目25の20  
 ☎0135・23・3290 FAX 23・2190

岩内支局 〒045-0013  
 岩内町高台139の3  
 ☎0135・62・0189 FAX 62・8280

ご贈答に、おみやげに。  
**かま栄**  
**かまぼこ**  
 花園本店／工場直売店  
 駅前第一ビル店／サンポート店

空き缶やペットボトルで作ったオブジェを展示し市民に環境問題を考えもらいうイベント「CAN-A-RT（キャンアート）フェスティバル」（北海製缶主催）が23日、小樽運河プラザ一番庫（色内2）で始まった。

同社がリサイクル普及を目指して1993年に東京の本社で始め、4回目の96年から小樽で毎年開催している。今年のテーマは「海中パラダイスによるこそ」で、メインのオブジェは約500本のスチール缶で作った3匹の親子のウミガメ。周囲はペットボトルで

空き缶やペットボトルで作った魚やサンゴで彩られ、美しい海を表現している。2人の子供と見学していた市内の主婦松田奈尾子さん（43）は「子供と一緒にリサイクルを学べる。とてもいいイベント」と笑顔を見せた。

会場には小樽市やリサイクル団体などがブースを出展し、パネルやパンフレットでリサイクルの大切さを訴えている。子供たちが楽しめる空き缶釣りのコーナーもある。24日まで。午前9時～午後5時。入場無料。（渡辺佐保子）

## 海の世界 缶で表現

小樽でCAN-A-RTフェス



空き缶やペットボトルで海を表現したオブジェ